

平成 29 年 3 月 14 日

第 6 回計画部会

三井不動産株式会社
財間 俊治

- 推進アクションプランは、国や地公体が自主的に PPP/PFI を遂行していく最終ゴールを目指した数値目標(=通過点)。横展開やリピートのためには、優先的検討規定の策定段階において、
 - 庁内・議会・市民の意見、議論にどういった内容のものがあったか
(特にネガティブな意見)
 - そのハードルを超えるためには何が必要か
 - などのフィードバックが必要ではないか。
- 類型Ⅲの実績が進んでいないことの背景・理由
 - コンセッションに注目が集まり、PRE へのインセンティブが薄れていないか？
- 地域プラットフォームの活動内容：積極的な活用を促すために見える化を図りたい
 - 専門家が具体的にいつ、何を、どのように活動しているのか
 - プラットフォームに何を期待し、何が成果だったのか
- どのようにして「文教施設の利用者の満足度の向上を図る」のか？(文科省資料)
 - 従来同様の指標（利用者数等）で良いのか？
 - 『する』・『観る』スポーツ、『観る』・『体感する』美術館・博物館、高齢社会における施設利用
- 大阪新美術館
 - 従来型施設整備＋運営のコンセッション方式の可能性を検討している
 - 民間のノウハウを最大限に活かすには難しいタイミング
 - 運営の柔軟性を確保するための動線計画、将来の増築スペースの確保
- 習志野大久保
 - 事業者ヒアリング時点：10 グループ超、参加表明時点：4 グループ、最終提出：1 グループ。
 - 選出事業者：価格点は満点の 300、定性評価は 700 点満点中 371.75 点(足切り 350 点)
 - この結果をどのように評価し次に反映すべきか
 - 例：多くの候補者が提案まで至らなかった理由分析

以 上